

株式会社データグリッド 2025年10月

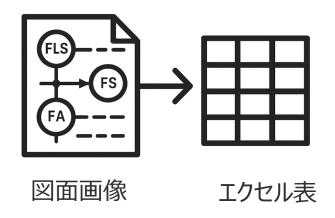
●多様な図面業務を革新する図面解析AI



弊社の図面解析AIは、製品BOM作成、発注図面整合性チェック、積算業務などの設計・製造プロセスにおける主要業務の効率化と高度化を実現します

主要なユースケース

①製品BOM作成支援



図面から部品情報等を自動抽出し、 BOM(エクセル表など)作成を効率化 ②発注図面整合性チェック



複数図面間の差異をAIが検出し、 発注図面の確認作業を軽減 ③図面からの積算作業



図面上の部材や数量を認識し、 積算業務を効率化

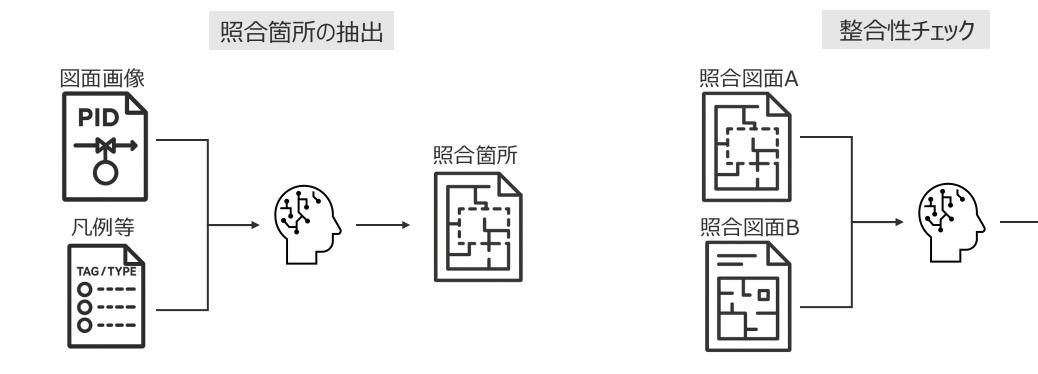
■ 高度な図面理解を実現するコアモジュール



判定結果

2つのコアモジュールにより単なる文字認識を超えた図面の意味理解と高精度な判断支援を提供

2つのコアモジュールの概要



主要機能:図面のテキスト、画像の関係性を認識して必要な箇所を特定利点:文字認識だけでは不可能な図面上の構造を理解した情報抽出

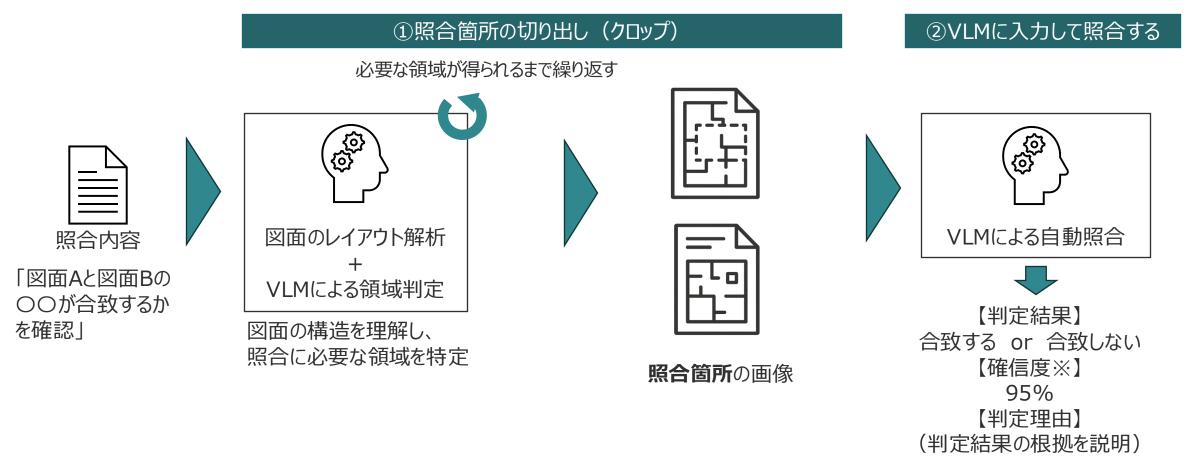
主要機能:複数図面または図面とリスト等の間の整合性を自動で確認利点:AIの判定根拠を提示することで、人間による確認作業を効率化



照合内容ごとに照合に必要な「照合箇所」をクロップし、VLMによって照合を行う

※VLM(Vision Language Model)とはGPT5のように画像を汎用的に処理できるAIモデル

VLMを用いた検図のプロセス例

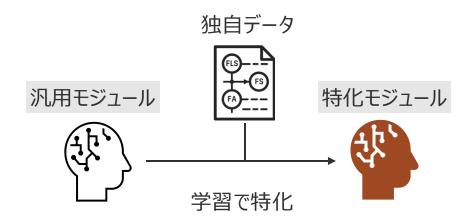




汎用モジュールでは対応困難な個社固有の図面パターンに対し、「学習によるカスタマイズ」と 「高品質な学習データ生成」により高度な図面理解が実現可能

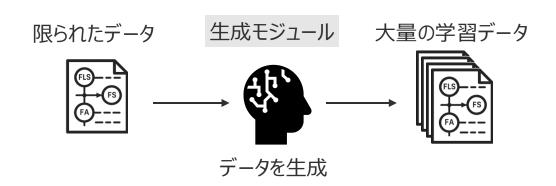
DATAGRIDの2つの強み

学習によるカスタマイズ



個社特有の図面・凡例・表記ルールに適応し、 GPT/Geminiを超える認識精度を実現

高品質な学習データ生成

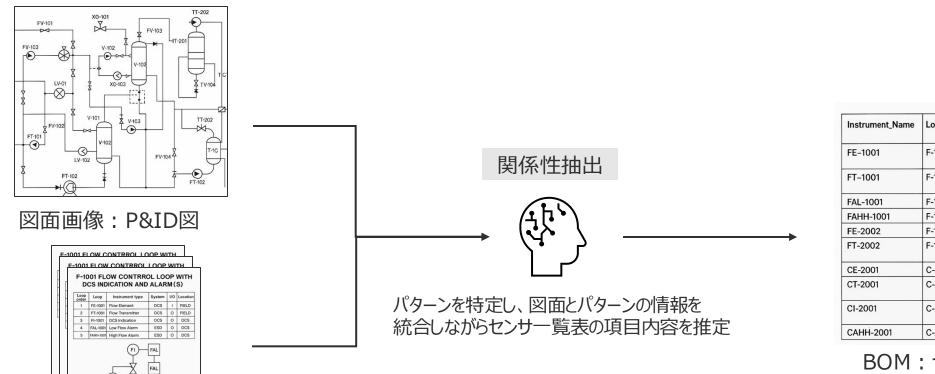


実データが少ない場合でも学習データを生成し 迅速な精度向上を実現 事例紹介①:図面からの製品BOM自動作成



図面から部品名称、型番、数量、仕様などの情報をAIが自動抽出し、 製品BOM(エクセル表)の作成作業を効率化し、手作業による転記ミスや確認漏れリスクを低減

P&ID図のBOM作成例



Instrument_Name	Loop_Name	Instrument_Type Description
FE-1001	F-1001	Flow Element – Orifice Plate
FT-1001	F-1001	Flow Transmitter - Diff. Press.
FAL-1001	F-1001	DCS Indication
FAHH-1001	F-1002	DCS Low-Flow Alarm
FE-2002	F-1002	DCS High-Flow Alarm
FT-2002	F-1002	Corrosion Monitoring Element
CE-2001	C-2001	Corrosion Monitoring
CT-2001	C-2001	Corrosion Monitoring Transmitter
CI-2001	C-2001	DCS Indication – Corrosion Rate
CAHH-2001	C-2001	DCS Corrosion Alánrm

BOM: センサー覧表

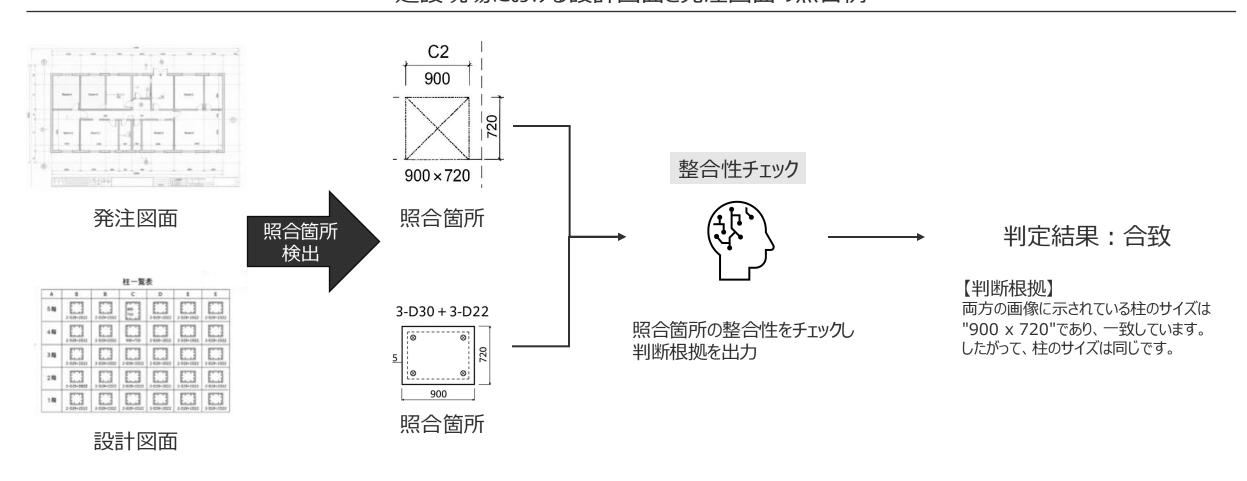
参照図面:センサ群のパターン表

事例紹介②:AIによる発注図面の整合性チェックと根拠提示

■ DVIVGSID

設計図面と発注図面など複数図面間の変更点や不整合箇所をAIが自動検出しリストアップ さらに判断根拠を明確に示すことで人の確認・承認作業の効率化

建設現場における設計図面と発注図面の照合例





~すべてのデータに、命を与える。~

本資料は、当社の事前承諾なく第三者への開示、漏洩、頒布、及び本資料の目的以外に利用することを、固くお断り致します。